

第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について

I. 令和2年度事業報告

1. 事業の概要

令和2年度の事業については、「栃木県稲麦類大豆生産振興方針」に基づき、関係機関・団体と連携し優良種子の生産と安定供給及び品質の向上に取り組みました。

種子の生産については、特に需要が急増した水稻「とちぎの星」において、ほ場転換による生産拡大に取り組みました。また、混種事故防止対策および発芽率確保については、引き続き重点実施事項として取り組みました。

さらに、消費者・実需者から選ばれる主要農作物の生産と品質改善対策については、技術指導資料の作成・配付や講習会への経費助成及び受検対策等を実施しました。

一方、令和2年4月に施行された「栃木県奨励品種の優良な種苗の安定供給に関する条例」に基づき、種子場JA及び関係機関・団体等と種子生産供給体制の維持・発展に取り組みました。

2. 主要農作物の県内作柄概況

(1) 稲

田植え以降、6月中旬までは高温・多照で茎数は多く確保されましたが、7月の長雨・日照不足により軟弱に生育しました。出穂期以降は高温で推移したことから登熟期間が短くなり肥大・充実が抑制されたものの、県全体で単収538kg、作況指数101の「平年並み」となりました。

一方、品質面では着色粒及び胴割粒等があったものの概ね良好となり1等比率は92.0%となりました。

(2) 麦類

台風や断続的な降雨により播種作業が遅れたものの、年明け後に気温がやや高く推移したことから生育が早まり茎数は平年より多く推移しました。収量については、二条大麦は若干細身傾向で整粒歩合はやや低くなったことからやや少なく、六条大麦は平年並み、小麦は一部幼穂凍死、倒伏等によりやや少なくなりました。作柄は「並」から「やや不良」となりました。

(3) 大豆

播種は断続的な降雨により遅れたほ場が多く、播種期の早晩により生育にバラツキが見られました。開花は8月上旬より始まり、着莢数は平年並みでした。病虫害の発生は、べと病はやや少なかったが、カメムシ等の虫害が多く確認されました。収穫量はやや小粒傾向であったことから「平年並み」から「やや少なく」、品質は病害粒の発生は少なく比較的良好でした。

3. 事業の実施状況

(1) 優良種子の生産と安定供給対策事業

1) 種子の生産

稲・麦類・大豆の種子の生産実績は下表のとおりです。

表－1 稲種子の生産：()は品種数 (単位：a . kg. %)

種 類	採種ほ面積	契約数量①	生産数量②	②／①
水 稲(6)	44,480	1,846,000	1,926,400	104
陸 稲(1)	225	4,500	2,920	65
合 計(7)	44,705	1,850,500	1,929,320	104

表－2 麦類種子の生産：()は品種数 (単位：a . kg. %)

種 類	採種ほ面積	契約数量①	生産数量②	②／①
六条大麦(1)	3,600	99,000	84,425	85
二条大麦(2)	21,800	710,250	709,450	100
小 麦(4)	5,000	162,000	154,260	95
合 計(7)	30,400	971,250	948,135	98

表－3 大豆種子の生産：()は品種数 (単位：a . kg. %)

種 類	採種ほ面積	契約数量 ①	生産数量②	②／①
大 豆(1)	3,468	62,430	59,370	95

2) 生産指導と品質管理

① 立会者として、ほ場確認会に延べ63人日、下見指導会に22人日、及び検査等(生産物確認・農産物検査)に44人日出役しました。

② 関係機関協力の下、採種技術平準化や生産管理指導研修会等を開催しました。

会議・研修会	実施時期	備考
稲種子消毒計画会議及び稲種子生産者価格検討会	令和2年 5月27日	種苗事業の事務体系等
麦類種子調製程度確認会	令和2年 6月23日	
稲種子調製程度確認会	令和2年10月 2日	
大豆種子調製程度確認会	令和2年12月 3日	
種子生産研修会	令和3年 2月18日	JAビル

③ 供給する種子の純粋性を確認するためのDNA調査を各種子場JAからサンプル採種し民間検査機関に分析を依頼、いずれも純粋性を確認しました。

(原料荷受段階60点、製品調製段階等22点、合計82点)

- ④ 採種農家の技術の高位平準化を図るため技術資料を作成し配付しました。
- * 稲・麦類・大豆栽培履歴表 440セット
 - * 稲種子異品種（コンタミ）混入防止チェックリスト 330枚
 - * もみ種子枝梗対策チラシ 370枚
 - * 大豆種子紫斑病・べと病防除チラシ 75枚

3) 混種事故防止対策

- ① 混種事故防止対策については、各種子場 J A や部会に対して県・関係団体の協力を得ながら研修会等を開催するとともに、種子 GAP や異品種混入防止チェックシートの配付など各種対策に取り組みました。
- ② 種子生産者の 1 品種作付推進、収穫等機械の共同利用推進、J A での原種消毒の実施及び原種専用ネットの作成・配付などコンタミ防止の徹底に取り組みました。

4) 優良種子の安定供給

① 種子の供給

(稲種子) 生産数量は、前記表－1 のとおりで全品種合計では契約数量を上回りましたが、契約数量を下回った 2 品種については、備蓄種子及び県外産種子等の活用により不足なく供給できました。

(麦類種子) 生産数量は、前記表－2 のとおりで二条大麦 1 品種・六条大麦・小麦 3 品種について契約数量を下回りましたが、備蓄種子及び県外産種子等の活用により不足なく供給できました。

(大豆種子) 生産数量は、前記表－3 のとおりで契約数量を下回りましたが、転用種子等の活用により不足なく供給できました。

② 備蓄種子対策

J A 全農とちぎが実施する稲・麦類・大豆の備蓄種子の発芽試験を支援し、発芽率が種苗法に規定した基準以上であることを確認し、チラシ等も作成・配付し供給しました。

そのほか、県の災害対策種子確保事業に取り組み、下記のとおり備蓄を行いました。

品種	数量	年産	保管期間	保管場所
コシヒカリ	87 t	1	令和 2 年 4 月 1 日 ～令和 3 年 1 月 31 日	J A グリーンとちぎ 中央物流センター
なすひかり	3 t	1	同 上	同 上

- * 備蓄種子もみ供給チラシ 23,500枚
- * 備蓄種子麦類供給チラシ 3,500枚
- * 備蓄種子大豆供給チラシ 1,400枚

③水稲種子消毒実績

水稲ばか苗病、いもち病等の予防対策として、下表のとおり実施しました。

(単位: kg、%)

令和3年産用水稲種子供給数量	令和3年産用消毒水稲種子数量	消毒供給シェア
1,850,589	1,031,940	56

5) 種子生産体制の強化

- ① 「優良種子生産部会表彰基準」に則り3部会等を表彰しました。

稲種子の部：塩野谷農業協同組合 水稲種子生産部会

麦類種子の部：下野農業協同組合 採種部会

大豆種子の部：那須野農業協同組合 今泉大豆集団栽培組合

- ② 採種体制の強化と優良種子確保のため「種子場農協交付金」、「稲こうじ病防除助成金」等を種子場JAに助成しました。

6) 残量処理費と費用負担

- ① 残量処理費の収支状況は下表のとおりです。単年度収支の余剰金は要領に基づき次年度への繰越金といたします。

(単位: 円)

費用負担	収入金額 ①	支出金額 ②	単年度収支 ③ = ① - ②	前年度 繰越金④	次年度 繰越金⑤ (④ + ③) + 未収金
稲 2円/kg 麦 2円/kg 大豆 0円/kg	5,477,967	5,453,754	24,213	2,130,597	2,167,160 〔前年度未収金〕 〔12,350含む〕

※収入金額①：負担金（稲・麦・大豆）の合計5,472,892円＋預金利息5,075円

※残量処理数量：稲12.6t

※育苗センター助成数量：稲36.1t

7) 事故処理費と費用負担

- ① 事故処理費の収支状況は次ページ表のとおりです。

今後、事故の発生がなければ、1年未満で各々の事故処理負担金を全額JAに返金いたします。

(単位：円)

費用負担	収入金額 ①	支出金額 ②	預り金 ①－②	費用負担 対象数量
稲・麦・大豆 各1円/kg	2,936,825	0	2,936,825	稲：1,929,320kg 麦：948,135kg 大豆：59,370kg

(2) 消費者・実需者から選ばれる主要農作物の生産と品質改善対策事業

1) 作付け及び品質改善対策

稲・麦類・大豆にて各々、一般生産者向けチラシを作成し生産者への周知徹底を図りました。

- ① 稲では、発芽に大きく影響する種子粃の浸種について注意を喚起しました。

* 種子粃浸種留意点：「浸種水温は10～15℃（13℃前後）で！」チラシ
27,000枚

- ② 麦類では、適切な収穫・乾燥・調製のポイントを指導しました。

* 適期収穫が決め手！（良質麦の安定生産を）チラシ 5,700枚

- ③ 大豆では、「里のほほえみ」の栽培指導をしました。

* 「里のほほえみ」の栽培のポイント（べと病の適期防除を）チラシ
1,400枚

2) 栽培技術指導

稲・麦類・大豆の栽培管理・品質改善対策は地域によって異なることから、各地方農業振興協議会が実施する各種講習会に助成しました。

3) 受検対策

米では、受検対策会議（7月14日）を開催し、品質向上の推進や検査協力体制の確立に努めました。特に、品質向上では適期収穫、高温時の適切な水管理による腹白米・胴割れ米の発生抑制、過乾燥米の発生防止等を指導しました。

* 米受検対策資料：「お米は大切な商品です」 40,500枚

(3) 広報活動事業

情報紙「とちぎ米麦改良」の発行（3回／年）

ホームページの活用及び情報提供

4. 主要行事内容

月日	場所	内容
4	16～	各種子場JA 令和2年産麦類採種ほ場確認会出席
5	15	栃木県 JAビル 栃木県農業再生協議会通常総会出席(書面)
	22、29	農業試験場 令和2年産麦類原種立毛検討会出席
	27	栃木県 JAビル 令和3年産用稲種子消毒計画会議及び稲、麦類及び大豆の種子価格検討会議(稲)開催
	29	栃木県 JAビル 令和1年(平成31年)度定期監査
6	2	栃木県 JAビル (公社)栃木県米麦改良協会第1回幹事・事務局員会議開催
	4	栃木県 JAビル 備蓄麦類種子発芽試験実施
	4～	各種子場JA 令和2年産麦類種子下見指導会出席
	9	栃木県 JAビル (公社)栃木県米麦改良協会第1回理事会開催
	11	東京都 (一社)全国米麦改良協会総会出席(委任状)
	23	栃木県 JAビル 令和2年産麦類種子調製程度確認会開催
	24～	各種子場JA 令和2年産麦類種子検査立会
	30	栃木県 JAビル (公社)栃木県米麦改良協会第36回通常総会開催
	30	栃木県 JAビル (公社)栃木県米麦改良協会第2回理事会開催(書面)
7	14	栃木県 JAビル 令和2年産米受検対策会議開催
	30～	各種子場JA 原種価格値上げ説明
8	3	高根沢原種農場 令和2年産麦類原原種・原種調製目合会出席
	5～	各種子場JA 令和2年産稲採種ほ場確認会出席
	26	栃木農場 令和2年産稲・大豆原種立毛検討会出席
	27	栃木県 JAビル 稲、麦類及び大豆の種子価格検討会議(麦類)開催
	27	栃木県 JAビル 令和3年産麦類種子生産ほ場設置計画会議開催
9	3	高根沢・黒磯農場 令和2年産稲・大豆原種立毛検討会出席
	16～	各種子場JA 令和2年産大豆採種ほ場確認会出席
	16～	各種子場JA 令和2年産稲種子下見指導会出席
10	1	県庁舎 令和3年産麦類生産技術検討会出席
	2	栃木県 JAビル 令和2年産稲種子調製程度確認会開催
	19	県庁舎 令和3年産麦類原種生産計画会議出席
	19	栃木県 JAビル 備蓄稲種子発芽試験実施

月日	場所	内容	
	28～	各種子場 JA	令和2年産稲種子検査立会
	28	栃木県 JAビル	(公社)栃木県米麦改良協会第2回幹事・事務局員会議開催
11	6	栃木県 JAビル	(公社)栃木県米麦改良協会第3回理事会開催
	26	ホテルニューイタヤ	栃木県産ビール麦生産・品質対策会議
12	3	栃木県 JAビル	令和2年産大豆種子調製程度確認会開催
	8～	各種子場 JA	令和2年産大豆種子下見指導会出席
	11	原種農場	令和2年産稲・大豆原原種・原種調製程度目合会出席
	23～	各種子場JA	令和2年産大豆種子検査立会
1	8	栃木県 JAビル	備蓄大豆種子発芽試験実施
	25	栃木県 JAビル	種苗法改正に関する説明会出席(Web)
2	9	栃木県 JAビル	令和3年産稲種子生産ほ場設置計画会議開催
	9	栃木県 JAビル	稲種子生産者価格検討会議開催
	9	栃木県 JAビル	種子生産体制強化方針の策定に関する担当者会議出席
	18	栃木県 JAビル	令和2年度種子生産研修会開催
	25	栃木県 JAビル	(公社)栃木県米麦改良協会第3回幹事・事務局員会議開催
3	10	栃木県 JAビル	(公社)栃木県米麦改良協会第4回理事会開催
	11	栃木県 JAビル	令和3年産稲・大豆原種生産計画会議出席
	18	県庁舎	令和2年度栃木県奨励品種の種苗の安定供給に関する会議出席
	22	栃木県 JAビル	令和3年産大豆種子生産ほ場設置計画会議開催
	22	栃木県 JAビル	稲、麦類及び大豆の種子価格検討会議(大豆)開催
	26	栃木県 JAビル	(公社)栃木県米麦改良協会第25回臨時総会開催
	26	栃木県 JAビル	(公社)栃木県米麦改良協会第5回理事会開催(書面)

5. 会議の開催

(1) 総会

区 分	総会日現在 会 員 数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
通常総会 R2.6.30	34	20	14	34	1. 1年(31年)度事業報告及び収支決算の承認について 2. 役員の選任について 3. 顧問の推たいについて (全議案原案どおり議決)
臨時総会 R3.3.26	34	21	13	34	1. 3年度事業計画並びに収支予算の承認について 2. 役員の選任について 3. 3年度会費並びに徴収方法の決定について 4. 3年度借入金最高限度額について 5. 3年度役員報酬額について (全議案原案どおり議決)

(2) 理事会

区 分	理事数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
第1回 R2.6.9	13	11		11	1. 通常総会開催について 2. 1年(31年)度事業報告及び収支決算の承認について 3. 役員の選任について 4. 顧問の推たいについて 5. 参与の推薦について (全議案原案どおり議決) 6. 報告事項 ① 2年産稲種子生産者価格の決定について ② 2年産大豆種子生産者価格の決定について
第2回(書面) R2.6.30	13		13	13	1. 代表理事および常務理事の選任について (原案どおり議決)
第3回 R2.11.6	13	12		12	1. 2年度残量処理計画について (原案どおり議決) 2. 報告事項 ① 2年度上期事業報告について ② 2年産麦種子生産実績及び3年産用需給状況について ③ 3年産用麦種子生産計画について

					<ul style="list-style-type: none"> ④ 3年産麦種子生産者価格について ⑤ 1年産種子事故処理負担金について ⑥ 2年産種子事故処理負担金について
第4回 R3.3.10	13	11		11	<ul style="list-style-type: none"> 1. 臨時総会の開催について 2. 臨時総会提出議案について (全議案原案どおり議決) 3. 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ① 2年産稲種子生産実績及び需要見込について ② 2年産大豆種子生産実績及び需要見込について ③ 3年産稲種子生産計画について ④ 栃木県米麦改良協会 規程の一部変更について
第5回(書面) R3.3.26	13		13	13	<ul style="list-style-type: none"> 1. 常務理事の選任について (原案どおり議決)

(3) 監査

区 分	監事数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
R2.5.29	2	2		2	1年(31年)度事業報告・収支決算等監査

6. 附属明細書

- (1) 令和2年産稻種子生産実績数量
- (2) 令和2年産麦類種子生産実績数量
- (3) 令和2年産大豆種子生産実績数量
- (4) 令和3年産用稻種子需給表
- (5) 令和3年産用麦類種子需給表
- (6) 令和3年産用大豆種子需給表
- (7) 令和2年産種子更新率

(1) 令和2年産稲種子生産実績数量

単位:a, kg, %

品種名	J A 名	面積	契約数量	実績数量	対比	合格・消毒	合格・未消毒	準・消毒	準・未消毒
コシヒカリ	なすの	17,400	696,000	696,000	100	218,000	478,000		
	なす南	7,250	290,000	200,800	69	184,000	16,800		
	小計	24,650	986,000	896,800	91	402,000	494,800	0	0
あさひの夢	しもつけ	8,900	391,600	451,720	115	211,000	240,720		
なすひかり	しおのや	2,300	92,000	93,040	101	22,000	71,040		
とちぎの星	しもつけ	4,100	180,400	229,800	127	100,000	129,800		
	はが野	4,100	180,400	239,440	133	124,000	115,440		
	小計	8,200	360,800	469,240	130	224,000	245,240		
夢ささら	なすの	30	1,200	1,200	100		1,200		
水稻うるち計		44,080	1,831,600	1,912,000	104	859,000	1,053,000	0	0
きぬはなもち	しもつけ	400	14,400	14,400	100		14,400		
水稻もち計		400	14,400	14,400	100		14,400	0	0
水稻計		44,480	1,846,000	1,926,400	104	859,000	1,067,400	0	0
トヨハタモチ	うつのみや	80	1,600	740	46		740		
	はが野	145	2,900	2,180	75		0		2,180
	小計	225	4,500	2,920	65		740	0	2,180
陸稲もち計		225	4,500	2,920	65		740	0	2,180
合計		44,705	1,850,500	1,929,320	104	859,000	1,068,140	0	2,180

(有機栽培種子)

品種名	法人名	面積	契約数量	実績数量	対比	合格・未消毒	備考
コシヒカリ	民間稲作	100.0	1,500	1,000	67	1,000	NPO法人(上三川町)
とちぎの星	研究所	30.0	600	60	10	60	
合計		130.0	2,100	1,060	50	1,060	

令和3年2月3日確定

(2) 令和2年産麦類種子生産実績数量

単位:a. Kg. %

種類	品種名	J A 名	面積	契約数量	生産実績数量	契約 対比	生産実績数量内訳			
							合格種子	シェア	Ⓢ種子	シェア
二条大麦	ニューサチホ ゴールドデン	なすの	3,800	123,500	123,500	100.0	123,500	100.0	0	0
		しもつけ	9,900	321,750	321,750	100.0	321,750	100.0	0	0
		おやま	7,600	247,000	246,200	99.7	246,200	100.0	0	0
		小計	21,300	692,250	691,450	99.9	691,450	100.0	0	0
	とちのいぶき	はが野	500	18,000	18,000	100.0	18,000	100.0	0	0
二条大麦計			21,800	710,250	709,450	99.9	709,450	100.0	0	0
六条大麦	シュンライ	なす南	3,600	99,000	84,425	85.3	84,425	100.0	0	0
六条大麦計			3,600	99,000	84,425	85.3	84,425	100.0	0	0
小麦	さとのそら	足利	1,700	61,200	55,620	90.9	55,620	100.0	0	0
	イワイノダイチ	おやま	450	14,850	16,740	112.7	16,740	100.0	0	0
	タマイズミ	おやま	1,950	64,350	63,960	99.4	63,960	100.0	0	0
	ゆめかおり	しおのや	900	21,600	17,940	83.1	7,110	39.6	10,830	60.4
小麦計			5,000	162,000	154,260	95.2	143,430	93.0	10,830	7.0
計			30,400	971,250	948,135	97.6	937,305	98.9	10,830	1.1

令和2年8月3日確定

(3) 令和2年産大豆種子生産実績数量

単位:a, kg, %

JA名	品種名	面積	契約数量	実績数量	対比	合格	準A	準B
なすの (大田原)	里のほほえみ	1,370	24,660	14,310	58	14,310	0	0
なすの (黒磯)	里のほほえみ	823	14,820	21,120	143	18,930	2,190	0
なすの (黒羽)	里のほほえみ	540	9,720	11,460	118	10,710	750	0
なすの 計		2,733	49,200	46,890	95	43,950	2,940	0
なす南	里のほほえみ	735	13,230	12,480	94	12,480	0	0
合 計		3,468	62,430	59,370	95	56,430	2,940	0

令和3年2月17日確定

(4) 令和3年産用稲種子(令和2年産稲種子)需給表

(令和3年4月末日現在)

JA全農とちぎ (単位:kg)

種別・品種名		生産及び確保数量				供給数量			残量	
		採種ほ産	備蓄	県外移入, 転用	計	県内	県外	計		
水 稲	うるち	コシヒカリ	896,800	335,380	0	1,232,180	1,005,440	0	1,005,440	226,740
		あさひの夢	451,720	9,700	0	461,420	394,560	0	394,560	66,860
		なすひかり	93,040	4,500		97,540	68,380	0	68,380	29,160
		とちぎの星	469,240	0	45,000	514,240	339,940	0	339,940	174,300
		夢ささら	1,200	685	0	1,885	521	0	521	1,364
		小計	1,912,000	350,265	45,000	2,307,265	1,808,841	0	1,808,841	498,424
	もち	きぬはなもち	14,400	11,220	0	25,620	16,360	0	16,360	9,260
		小計	14,400	11,220	0	25,620	16,360	0	16,360	9,260
		水稲計	1,926,400	361,485	45,000	2,332,885	1,825,201	0	1,825,201	507,684
	陸稲	トヨハタモチ	2,920	580	1,860	5,360	5,360	0	5,360	0
	小計	2,920	580	1,860	5,360	5,360	0	5,360	0	
合計		1,929,320	362,065	46,860	2,338,245	1,830,561	0	1,830,561	507,684	

※

県外移入, 転用

・「とちぎの星」45,000kg: 転用種子

・「トヨハタモチ」1,860kg: 茨城県より「ひたちはたもち」を移入

(5) 令和3年産用麦類種子(令和2年産麦類種子)需給表

(令和3年4月末日現在)

JA全農とちぎ (単位:kg)

種別・品種名		生産及び確保数量				供給数量			残量
		採種ほ産	備蓄	県外移入, 転用	計	県内	県外	計	
二条大麦	ニューサチホゴールデン	691,450	101,750	0	793,200	660,800	1,050	661,850	131,350
	とちのいぶき	18,000	1,925	0	19,925	16,900	0	16,900	3,025
	もち絹香(転用種子)	—	—	14,675	14,675	14,675	0	14,675	0
	小計	709,450	103,675	14,675	827,800	692,375	1,050	693,425	134,375
六条大麦	シュンライ	84,425	30,475	4,000	118,900	105,300	0	105,300	13,600
	小計	84,425	30,475	4,000	118,900	105,300	0	105,300	13,600
小麦	さとのそら	55,620	18,120	0	73,740	63,390	0	63,390	10,350
	イワイノダイチ	16,740	9,420	10,020	36,180	28,980	0	28,980	7,200
	タマイズミ	63,960	0	0	63,960	48,120	30	48,150	15,810
	ゆめかおり	17,940	8,040	0	25,980	18,720	0	18,720	7,260
	小計	154,260	35,580	10,020	126,120	159,210	30	159,240	40,620
合計		948,135	169,730	28,695	1,072,820	956,885	1,080	957,965	188,595

※

県外移入、転用

- ・「もち絹香」14,675kg:転用種子14,675kg
- ・「シュンライ」4,000kg:長野県より移入
- ・「イワイノダイチ」10,020kg:転用種子9,000kg、岐阜県より1,020kg移入

(6) 令和3年産用種子大豆(令和2年産大豆種子)需給表

(令和3年4月末日現在)

JA全農とちぎ (単位:kg)

品種名 区別	生産及び確保数量				供給数量			残量
	採種ほ産	備蓄	県外移入, 転用	計	県内	県外	計	
里のほほえみ	59,370	7,980	15,000	82,350	56,940	0	56,940	25,410
合計	59,370	7,980	15,000	82,350	56,940	0	56,940	25,410

※

県外移入,転用

・「里のほほえみ」15,000kg:転用種子

(7) 令和2年産種子更新率

(単位=kg, ha, %)

種類	種類	種子供給数量(注①)			計	作付面積 (注②)	更新面積 (注③)	更新率	備考
		JA	集荷組合	原種					
稲	水稻	1,726,952	177,768	15,119	1,919,839	59,200	58,177	98.3	
	陸稲	3,880	905	86	4,871	165	122	73.8	
	小計	1,730,832	178,673	15,205	1,924,710	59,365	58,299	98.2	
麦類	小麦	147,210	11,610	3,650	162,470	2,300	2,166	94.2	
	六条大麦	73,875	33,750	2,520	110,145	1,670	1,574	94.2	
	二条大麦	672,125	34,450	16,338	722,913	8,660	9,036	100.0	
	小計	893,210	79,810	22,508	995,528	12,630	12,776	100.0	
大豆		57,240	7,500	1,698	66,438	2,250	1,329	59.1	

注① 種子供給数量は、県外購入分は含み県外供給分は除いた。

注② 作付面積は、農林水産省公表面積(稲=2年10月30日、青刈り面積(飼料用米等を含む)を除いた面積:麦類=2年9月25日、大豆=2年10月30日)

注③ 更新面積は、種子供給数量を播種量(1ha当たり水稻33kg・陸稲40kg・小麦75kg・六条大麦70kg・二条大麦80kg・大豆50kg)で除した。

(参考1: 令和1年産)

(単位=kg, ha, %)

種類	種類	種子供給数量(注①)			計	作付面積 (注②)	更新面積 (注③)	更新率	備考
		JA	集荷組合	原種					
稲	水稻	1,770,386	179,301	15,561	1,965,248	59,200	59,553	100.0	
	陸稲	4,140	1,429	106	5,675	179	142	79.3	
	小計	1,774,526	180,730	15,667	1,970,923	59,379	59,695	100.0	
麦類	小麦		157,920	3,222	161,142	2,290	2,149	93.8	
	六条大麦		104,400	2,520	106,920	1,570	1,527	97.3	
	二条大麦		716,850	15,230	732,080	8,730	9,151	100.0	
	小計		979,170	20,972	1,000,142	12,590	12,827	100.0	
大豆		58,200	7,500	1,726	67,426	2,340	1,349	57.6	

(参考2: 平成30年産)

種類	種類	種子供給数量			計	作付面積 (子実用)	更新面積	更新率	備考
		JA	集荷組合	原種					
稲	水稻	1,783,299	179,763	15,278	1,978,340	58,500	59,950	100.0	
	陸稲	4,538	1,779	145	6,462	183	162	88.3	
	小計	1,787,837	181,542	15,423	1,984,802	58,683	60,111	100	
麦類	小麦	134,681	13,410	3,136	151,227	2,250	2,016	89.6	
	六条大麦	65,196	34,075	2,520	101,791	1,560	1,454	93.2	
	二条大麦	651,258	35,600	15,190	702,048	9,020	8,776	97.3	
	小計	851,135	83,085	20,846	955,066	12,830	12,246	95.4	
大豆		63,676	9,298	1,830	74,804	2,370	1,496	63.1	